

※「写真」のコメントの参考資料です。

耐力評価出来る材料の名称は、下記表に沿った名称を使用して下さい。  
2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法 P31 表3.2 一般診断法での工法と基準耐力

写真の場所 写真コメントの内容	コメント例
<b>外観(東西南北4面)</b>	例) 明治00年、昭和00年
・建築年次	例) 外観 下地不詳、モルタル塗壁、耐力評価できます。
・屋根の状態	例) 外観 鋼板張の外壁、耐力評価できません。
・外壁の状態	例) 外観 1階屋根:瓦葺き。割れズレはありません。
・サッシの状態	例) 外観 1階屋根:長尺瓦棒鉄板葺き。塗装が劣化し錆が発生しています。
・耐力評価の有無	例) 外観 2階外壁:金属板を繊維板系サイディングの上から重ね張り。 耐力評価の対象になりません。
	例) 外観 2階外壁:金属板を繊維板系サイディングの上から重ね張り。 耐力評価の対象になりません。 プラスター塗りの小壁あり。
	例) 外観 2階外壁:幕板上部のシールが劣化しています。
	例) 外観 2階テラス囲い:後施工及び構造が異なる為、診断から除外しました。
	例) 外観 2階屋根:瓦葺き。割れズレはありません。
	例) 外観 雨樋:軒、縦樋共に塗装はしてあるものの、劣化が見られます。
	例) 外観 前面道路:アスファルトコンクリートにひび割れがあります。
	例) 外観 前面道路:敷地との高低差が50cm程あります。
	例) 外観 カーポート:構造が異なる為、診断から除外しました。 南側2階外壁:金属板を繊維板系サイディングの上から重ね張り。 耐力評価の対象になりません。
	例) 外観 南側1・2階外壁:金属板を繊維板系サイディングの上から重ね張り。 耐力評価の対象になりません。
	例) 外観 南側土止めコンクリート:水抜き管の上部にひび割れがあります。
	例) 外観 南側土止めコンクリート:大きめのひび割れがあり、上部の コンクリートブロックまで被害が及んでいます。
	例) 外観 南側1階外壁:小口平タイル張り。耐力評価の対象になりません。 カーポート:構造が異なる為、診断から除外しました。
	例) 外観 玄関付近:コンクリート床にひび割れがあります。
	例) 外観 南側1階外壁:小口平タイル張り。耐力評価の対象になりません。 ひび割れがありません。
	例) 外観 東側犬走りコンクリート:大き目のひび割れがあります。
	例) 外観 東側1階外壁:金属板を繊維板系サイディングの上から重ね張り。 耐力評価の対象になりません。
	例) 外観 東側1階:台所、出窓。
	例) 外観 北側基礎:ひび割れはありません。
	例) 外観 西側・南側1階外壁:小壁、プラスター塗り。 雨樋:縦樋に変退色があります。
	例) 外観 西側基礎:換気口角部にひび割れがあります。
	例) 外観 南側基礎:換気口角部に大き目のひび割れがあります。
	例) 外観 駐車場コンクリート:ひび割れがあります。

※「写真」のコメントの参考資料です。

耐力評価出来る材料の名称は、下記表に沿った名称を使用して下さい。  
2012年改正版 木造住宅の耐震診断と補強方法 P31 表3.2 一般診断法での工法と基準耐力

写真の場所 写真コメントの内容	コメント例
<b>内観</b> ・下地 ・仕上げ ・耐力評価の有無	例) 玄関:土塗り壁、耐力評価できます。
	例) 玄関 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) ホール 壁:ラスボード下地しっくい塗り。耐力評価できます。
	例) 書斎:土塗り壁、耐力評価できます。 土塗り壁(無開口)の接する有開口壁に耐力評価できる部分も存在します。
	例) 書斎:土塗り壁の上にコルク板張です。耐力評価出来ます。
	例) 廊下:土塗り壁、耐力評価できます。
	例) 廊下 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) 2階廊下:土塗り壁、欠けあります。
	例) 2階廊下:土塗り壁、耐力評価できます。
	例) 2階廊下Y1通X1:土塗り壁、欠けあります。
	例) 2階廊下Y1通X1:クラックあります。
	例) 廊下・階段 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) 階段 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) 階段:土塗り壁、欠けあります。
	例) 階段:土塗り壁、耐力評価できます。
	例) 階段下:外壁が張ってありますが内部に開口部ある為、耐力評価できません。
	例) 居室 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) 居間:土壁、間仕切り壁は横架材まで達していませんが、7割以上施工されている部分は耐力評価の対象です。
	例) 洋室:外壁が張ってありますが、内部に開口部がある為、耐力評価できません。
	例) 台所 壁:4mm化粧合板張り。耐力評価の対象になりません。(合板で3mm以上であれば耐力評価の対象です。)
	例) トイレ 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) 脱衣 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) 浴室 壁:下地不明半磁器タイル張り。耐力評価の対象になりません。
	例) 浴室 壁:プラスター塗り。耐力評価の対象になりません。
	例) 浴室 壁:タイルにひび割れあります。
	例) 納戸:雨漏りシミあり(屋根瓦修理済)。
	例) 納戸:壁紙がはがれています。
	例) 納戸:壁紙は土壁に直に張っています。
	例) 収納 壁:ラスボード下地プラスター塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
	例) 収納 壁:ラスボード下地京壁塗り。ラスボードのみ耐力評価できます。
例) 勝手口:石膏ボード、上部に開口がある為耐力評価できません。	
例) 倉庫1Y1通:土塗り壁・石膏ボード、開口部は耐力評価できません。	
例) 倉庫1:土塗り壁・石膏ボード、耐力評価できます。	
例) 倉庫2:土塗り壁、耐力評価できます。	

※「写真」のコメントの参考資料です。

耐力評価出来る材料の名称は、下記表に沿った名称を使用して下さい。  
2012年改正版 木造住宅の耐震診断と補強方法 P31 表3.2 一般診断法での工法と基準耐力

写真の場所 写真コメントの内容	コメント例
<b>小屋裏調査</b> ・壁厚 ・筋かい ・金物 ・梁まで壁材が達しているか ・2階床など目視による確認 ・雨漏りの跡の有無	例) 2階床下:火打ち梁なし。 例) 2階床下:間仕切り壁、土壁が横架材まで達していません。 例) 2階床下外壁廻り:土壁は、梁までに隙間あり剥落箇所もある。 例) 2階小屋裏:金物はあまり使われていない。 例) 小屋裏:雨漏りあとあり。 例) 小屋裏:火打ち梁なし。頭押え梁のない下部の土塗り壁は耐力評価できません。 例) 小屋裏:外周部は土壁が横架材まで達している。 例) 小屋裏 壁:下地材はラスボードです。 柱:桁との接合部に金物は使用されていません。 桁:桁との接合部に込み栓が利用されています。 梁:小屋束との接合部にカスガイが使用されています。 例) 小屋裏 柱:頭押さえ梁との接合に通し臍が使用されています。 例) 小屋裏 小屋束:母屋との接合部にカスガイが使用されています。 例) 小屋裏 火打ち梁:桁と中引き梁に鋼性火打ち梁が施工されています。 例) 小屋裏 筋かい:柱との接合部(頭部)に金物は使用されていません。 桁:桁との接合部に羽子板金物が施工されています。 例) 小屋裏 柱:頭押さえ梁との接合に金物は使用されていません。 例) 小屋裏 火打ち梁:桁と太鼓梁に鋼性火打ち梁が施工されていません。 効果の程は不明です。 例) 小屋裏 太鼓梁:桁と接合部に金物は使用されていません。 隙間に詰め物が使用されています。 例) 小屋裏 柱:頭押さえ梁、太鼓梁の接合に金物は見えませんが、 通し臍の細工があるように思えます。上部な仕口です。
<b>床下調査</b> ・床下の状態 ・白蟻の形跡の有無 ・根がらみ、火打ちの確認 ・床束と大引きにかすがい 金物の有無	例) 床下(基礎):布基礎が少なく、独立基礎で代用されています。 例) 床下(基礎):ひび割れはありません。 例) 床下(基礎):大きな人通口があります。補強の有無は不明です。 (土台・根太):腐食はありません。 例) 床下(根からみ貫):施工されていません。 (床束):大引きとの接合部にカスガイが使用されていません。 (基礎):ひび割れはありません。 例) 床下:土壁の剥離あり 例) 床下(畳下地):パルプ繊維板張り。一部撓みが生じてます。 (土台):独立基礎の接合部に隙間充填用の木片が使用されています。 例) 床下(台所・根太):カビのような白い物が付着しています。 例) 床下(畳下地):撓みを修繕しました。 例) 床下(階段下):火打ちあり、土壁は剥離している。 例) 床下(洋室):補強工事済、火打ち梁あり。 例) 床下(洋室):土壁は剥離している。 例) 床下(倉庫4):根がらみ貫なし。 例) 床下 全体:布基礎が少なく、根からみ貫が施工されていません。

※「写真」のコメントの参考資料です。

耐力評価出来る材料の名称は、下記表に沿った名称を使用して下さい。  
 2012年改正版 木造住宅の耐震診断と補強方法 P31 表3.2 一般診断法での工法と基準耐力

写真の場所 写真コメントの内容	コメント例
<b>基礎(ひび割れの調査)</b> ・基礎の種類 ・ひび割れの有無 ・有の場合 → 何カ所/サイズ等	例) 基礎X1通Y0-3 石束基礎。 例) 基礎X2通Y0-3 布基礎が割れている。 例) 外壁X3通Y1 クラック5mmあり。 例) 外壁X4通Y2 クラックあり。 例) 外壁X4通Y2 クラックあり。
<b>柱傾斜確認 床傾斜確認</b> ・傾斜の有無、有の場合数値	例) X方向に1/57傾斜あり。 例) Y方向に1/83傾斜あり。
<b>任意</b>	・上記、他診断に係る部分など